

令和 4年度

事務事業評価表 ( 令和 3年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 4 年 4 月 19 日

事務事業名		県農業会議参画事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	040103000790
						単独/補助	単独	所属課	050401
政策体系	総合計画の施策名	0401 農林業の振興						課長名	農業委員会事務局
	政策名	04 活力ある産業のまちづくり						グループ	農業委員会G
	施策名	01 農林業の振興						担当者名	
	手段名	03 ③農業の魅力発信							
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	06	01	01	02	00	農業委員会事業		
法令根拠						農業委員会等に関する法律			
【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)						単年度繰返し (平成17年度~)			
						期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

手段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像)		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順	
	農業委員会等に関する法律第42条の規定に基づき設置された、茨城県農業会議の会員として会則に従い、茨城県農業会議主催の講演会に農業委員と農地利用最適化推進委員と共に参加する。		・農業委員と農地利用最適化推進委員に講演会の参加を依頼をし講演会に参加する。	

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移								
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)	
農業委員と農地利用最適化推進委員への講演会への参加	講演会参加者数	人	29.00	3.00	51.00	51.00	51.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)	
農業委員、農地利用最適化推進委員、農業委員会事務局職員	農業委員数と農地利用最適化推進委員	人	51.00	51.00	51.00	51.00	51.00	
	事務局職員	人	6.00	6.00	6.00	6.00	6.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)	
研鑽を図る。	平均参加者/農業委員数+最適化推進委員	%	50.00	6.00	100.00	100.00	100.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

(3) 投入量 (事業費) の推移		02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)	期間限定総投入量
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	
		使用料・手数料	千円	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	
		一般財源	千円	648	648	648	
	事業費計 (A)	千円	648	648	648		
	正規職員従事人数	人	5.80人	5.80人	5.80人		

事業費の内訳	03年度事業費 実績 (千円)			04年度事業費 予算 (千円)		
	18 負担金補助及び交付金	648				
		合計	648		合計	648

事務事業名	県農業会議参画事業	事務事業No.	40103000790	所属課	農業委員会事務局
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図り、農家の地位の向上に寄与することを目的に、農業委員会等に関する法律（昭和26年）に位置づけられた。法第40条には都道府県農業会議の業務が規定されている。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
この事業に関する意見や要望は、特に寄せられていない。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

現 状 維 持		評 価 項 目	
現 状 維 持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	この事業へ農業委員・推進委員・農業委員会事務局職員が参加することは、情報収集や研鑽が生まれ、法の趣旨に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	農業委員会等に関する法律に定められた事業であり、市が参画するべきものである。
有 効 性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	令和3年度についてはコロナ感染症対策により研修会の中止と人数制限により参加数が少ないが、例年は茨城県農業会議が主催する講演会には全て参加している。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	法定事務なので廃止できず、廃止すると農家の地位向上に影響が生じる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)	<input type="checkbox"/> 余地がない	具体的な手段、事務事業名
効 率 性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない	法定事務であるため、他に手段はない。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	事業費は農業会議への負担金であり、削減の余地はない。
公 平 性			農業委員・推進委員(農業に従事している者の代表者・地区の代表者)職員等が対象で公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	全市町村農業委員会職員及び農業委員・推進委員を対象に茨城県農業会議が講演会等を主催し、この事業に対し参加している。51名全員が参加することを目標に掲げている。																		
②有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
③効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
④公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持				低下			
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成果	向上維持																			
	低下																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果																		
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>